

TCP400 実印字領域

(1) フォント構成は全角文字 (24x24dot) と半角文字 (24x12dot) の2種類。

(2) 工場出荷時設定として

- ①全角文字間 Space は 2dot
- ②半角文字間 Space は 2dot
- ③行間 Space は 2dot

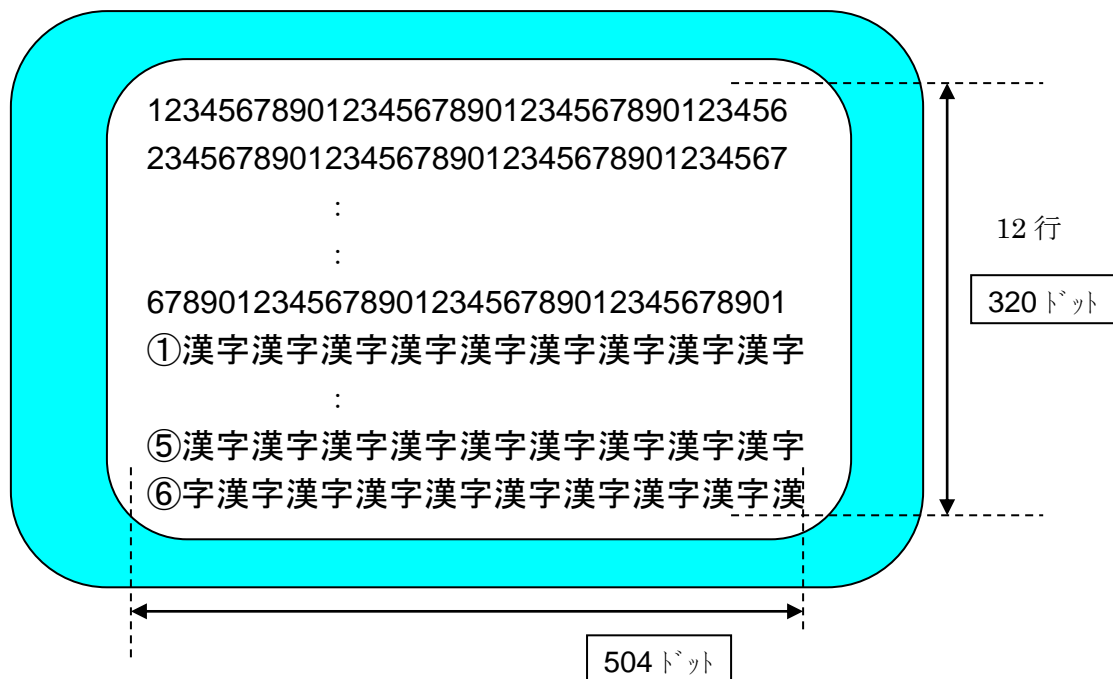
(3) 実印字

(3-1) 工場出荷時設定においてカードの横向きを設定した場合、

320ドット÷26ドット=12.307...となり 12行印字可能。

504ドット÷14ドット=36となり 36桁印字可能。(半角)

504ドット÷26ドット=19.384...となり 19桁印字可能。(全角)



(3-2) 工場出荷時設定においてカードの縦向きを設定した場合、

504ドット÷26ドット=19.384...となり

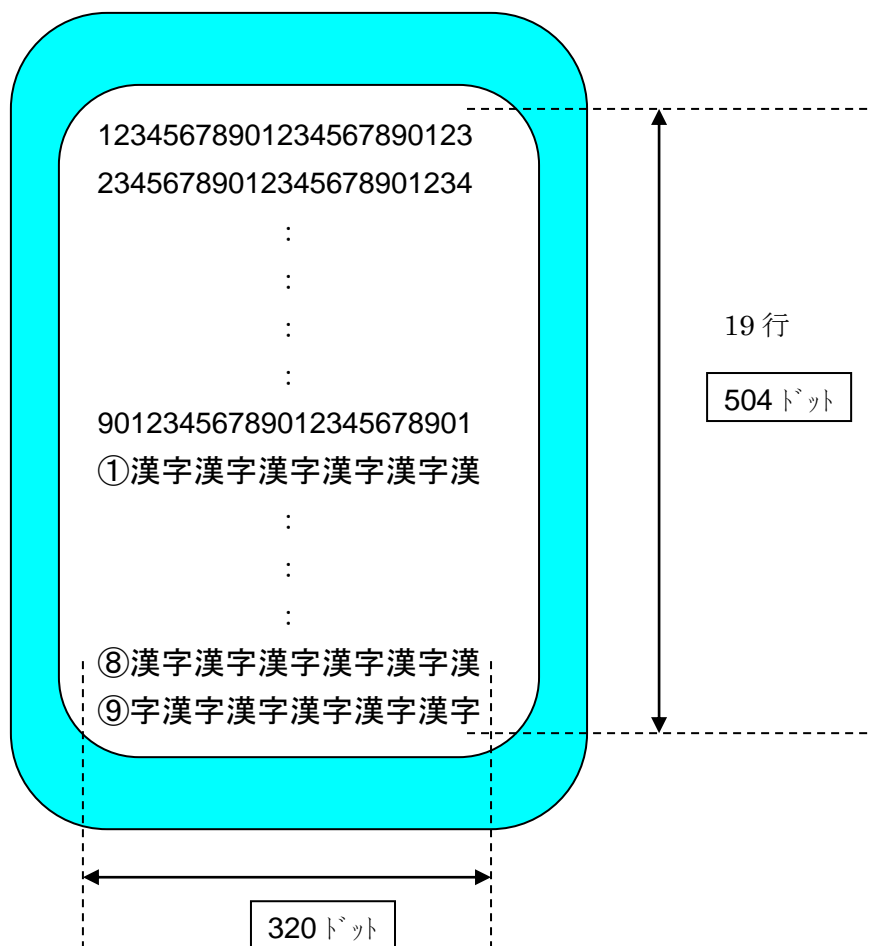
19行印字可能。

320ドット÷14ドット=22.857...これは22文字余り12dotであるが、12dotあれば文字が

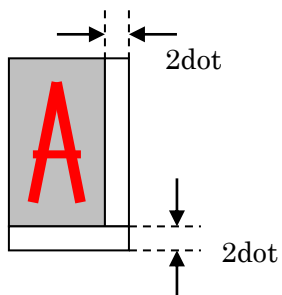
印字できる為 23桁印字可能。(半角)

320ドット÷26ドット=12.307...となり

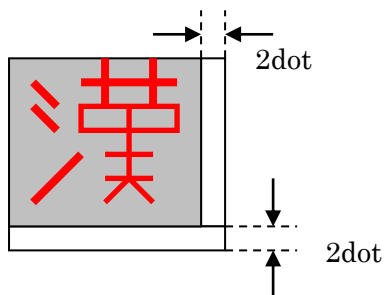
12桁印字可能。(全角)



(半角文字)



(全角文字)



以上